

# 〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 436 (通算 768 回)

2022年5月31日(火)

公立大学の教学自律の展開

## 設置届出制度活用による学部・学科改編の実際

～ 届出要件・事前相談/教員審査/学部学科と学位名称/広報・募集 ～

- ※ 設置届出制度・運用の検証～理想・現実・希望/全学改組の8年の経験/政策への期待と対処法
- ※ [聖学院大] 改組による新大学像/届出経緯/学長室と他部署の協働/文科省相談の留意点/次へ
- ※ [梅光学院大] 「専攻」で時代のニーズに応える/改組再編の歩み/専攻のメリット・デメリット
- ※ [大正大] 全学教養課程改革/入試戦略としてのコース制/届出活用で学部学科設置/新地域主義

### ● 講師陣 ●

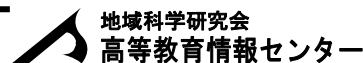
合田 隆史 氏 / (一社) 文教夢倶楽部 代表理事  
 前 尚絅学院大学 学長 元 文部科学省 生涯学習政策局長

清水 正之 氏 / (学) 聖学院 理事長 聖学院大学 学長

樋口 紀子 氏 / (学) 梅光学院 理事長 梅光学院大学 学長 【オンラインによるご出講】

山本 雅淑 氏 / 大正大学 客員教授・参与

2022年5月31日(火) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町) & オンライン



日時: 2022年5月31日(火) 10:00 ~ 16:30

会場: 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)

千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833

アクセス: 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」

A1 出口より徒歩3分

<http://www.jec.or.jp/koutuu/>

※小会からの返信メールをもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費: A. ご一名(資料代込) 41,000 円(税込)

B. メディア参加(資料・音声 CD 送付) 44,000 円(送料、税込)

C. 高等教育同人(☆) 21,000 円(税込)

※ 「オンライン当日参加」は、ウェブ会議システム「Zoom (ズーム)」を使用予定です。

※ メディア参加とは、開催当日に聴講が難しい方の参加形式です。開催後に当日配布資料及び講義の音声を収録した CD を送付します。

※ 当日会場またはオンライン参加とともに、音声 CD をご希望の方には、「別途 CD 代」をお知らせしますので、お問い合わせ願います。

※ 参加費の払い戻しは致しません。

(※参加申込みの折は、必ず FAX か E-mail にてお送りください)

☆ 高等教育計画経営研究所同人は個人加入の組織です。詳細は、KKJ の HP でご確認ください。

申込方法: 参加申込書の所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法: 銀行振込・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880

三菱 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658

口座名 (株) 地域科学研究会

※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-3-10

ライオンズマンション平河町 101

Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993

E-mail: [kkj@chiikikagaku-k.co.jp](mailto:kkj@chiikikagaku-k.co.jp)

HP: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

### 研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 436

(該当する□に✓印を)

年 月 日

#### 設置届出制度活用による学部・学科改編の実際

当日会場参加  オンライン当日参加  メディア参加

支払方法  当日払い  銀行振込  
必要書類  請求書  見積書  領収書

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 (〒 \_\_\_\_\_ )

(請求書等記載の宛名 \_\_\_\_\_)

連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
<p>10:00</p> <p>}</p> <p>11:20</p>	<p>□ 大学設置届出制度・運用の検証と今後 ～理想/現実/希望～</p> <p style="text-align: right;">(一社)文教夢倶楽部 合田 隆史</p> <p>1. 設置認可の課題と届出制導入の目指した理想 (1) 戦後大学改革の流れ (2) 「大衆化」と少子化 (3) 知識基盤社会化 (4) 「構造改革」の流れ (5) 届出制の目指した理想</p> <p>2. 届出制の現実—尚絅学院大学全学改組の経験から (1) 課題—2014年 (2) 構想—2016年 (3) 過程—2017年 (4) 結果—2019年～現時点での成果と課題,そして展望</p> <p>3. 将来への希望—政策への期待と対処法 (1) 政策への期待と限界 (2) 現実的対処法 (3) 将来への希望</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
<p>□ 届出設置のケース・スタディ</p>	
<p>11:30</p> <p>}</p> <p>12:50</p>	<p>A. [聖学院大] 改組届出による新しい大学像 ～人間福祉学部の廃止・再編/教員構成についての留意点～</p> <p style="text-align: right;">聖学院大学 清水 正之</p> <p>1. 改組直前の状況 (1) 大学の沿革 (2) 改組に至る状況 (3) 学部編成～政治経済学部、人文学部、人間福祉学部</p> <p>2. 届出の経緯と内容 (1) 改組と内部組織 (2) 学長室と他部署の協働とその内容 (3) 人間福祉学部～こども心理学科・人間福祉学科の統合再編 (4) 人間福祉学部の児童学科～人文学部への移行 (5) 文部科学省との相談の留意点</p> <p>3. 改組の効果、そして次のステージへ (1) 心理福祉学部心理福祉学科の成果 (2) 児童学科から子ども教育学科へ(2023年4月より) (3) カリキュラム再編と授業改革へのFD</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
<p>13:30</p> <p>}</p> <p>14:50</p>	<p>B. [梅光学院大]「専攻」で時代のニーズに応える ～3学部5学科から2学部2学科へ、そして、2学部2学科6専攻～</p> <p style="text-align: right;">〈オンラインによるご出講〉 梅光学院大学 樋口 紀子</p> <p>1. 梅光学院大学の概要 (1) 150年の歴史 (2) 学部構成 (3) 改組の歴史 (4) 学科から専攻へ</p> <p>2. 専攻のメリット・デメリット (1) 認可の場合の流れと特色 (2) 学部学科数を抑え、専攻にした時のメリット (3) 専攻のデメリット</p> <p>3. 専攻で時代のニーズに応える (1) 専攻を超えて幅広い学びの提供 (2) とがった大学づくり (3) 専攻で“素早く”時代のニーズに応える</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
<p>15:00</p> <p>}</p> <p>16:30</p>	<p>C. [大正大] 設置届出制度を活用して大正大学の未来を拓く ～人間教育主義から新地域主義へ～</p> <p style="text-align: right;">大正大学 山本 雅淑</p> <p>1. 設置届出制度導入以前の改組 (1) 大学設置基準の大綱化を受けて (2) 全学教養課程の改革と人間学部の誕生 (3) 入試戦略としてのコース制の導入 (4) 東日本大震災を契機に大学は地域主義へ</p> <p>2. 設置届出制度を活用して社会共生学部を (1) 地域構想研究所と地域創生学部の新設 (2) 教養課程の超改革—総合学修支援機構 DAC の創設— (3) 設置届出により社会共生学部と公共政策学科の誕生 (4) 設置計画の履行状況</p> <p>3. 新地域主義へ (1) 地域構想研究所の再構築 (2) 地域共創コンソーシアムの立上げ (3) 片山善博氏を地域構想研究所所長に迎えて (4) 全学総動員でアカデミープログラムとワークショップ運営を</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>